

**下越美術教育研究会**

# 会報

春季号

令和8年3月25日  
下越美術教育研究会  
事務局  
新潟大学附属新潟中学校  
<http://kabiken.org>  
印刷 ハイングラフ

### その子なりの探究と造形活動



下越美術教育研究会  
副会長  
**関根 秀也**  
(新潟市立沼垂幼稚園長)

「園長先生、これあげる。ここからほかほかするのが出るよ。」ある寒い日の朝、年少組の園児がカラフルな段ボール箱を手渡してきました。「ここから」という辺りをよく見てみると、様々な色の折り紙が貼られた段ボール箱の側面に、横長の長方形の穴が開いていて、ひらひらと揺れる細長い蛇腹折りのピンク色の折り紙が付いています。これは、温風ヒーターのようにです。温風の出口を段ボールカッター等で保護者に手伝ってもらいながら切り抜き、蛇腹折りにしたピンク色の折り紙を温風に見立てた三歳児の大作です。箱全体を鮮やかにする折り紙の色遣い、長方形に切り抜いた吹き口、見えない温風に見立てた折り紙、そして相手に心地よくなってほしいという思い等、この温風ヒーターは、三歳児の探究心によって生まれた工夫の結晶と言えます。幼児教育の現場では、遊びの過程で、その子なりの探究が始まり、造形活動に発展していくことがたくさんあります。幼稚園では、このような形・色・イメージにつながる学びの芽を大切に育んでいます。

### 思いが見え、感動が聞こえる



下越美術教育研究会  
副会長  
**吉田 直彦**  
(阿賀野市立安田小学校長)

今年度の新潟教育アート展は、例年会場としていた新津美術館が改修工事に入ったため、NEXT21の新潟市民プラザを会場に開催されました。また、展示スペースの関係でグランプリと優秀賞の作品のみの展示とさせて頂いたいただきました。それにもかかわらず、多くの皆様からご応募いただきました。また、会期中は多くの方から足を運んでいただき盛況のうちにも幕を閉じることができました。ご協力いただいた皆様に感謝いたします。

会場を回り、展示された作品を見てみると、一人一人それぞれの思いが見え、感動が聞こえてきました。展示数は昨年度より少なかったものの、伝わってくる思いに圧倒されました。

下越美術教育研究会は、子どもたちが生きる場としての図工・美術の時間を大切にしていけるよう、今後も先生方に研修の場を提供していきたいと考えています。今後のご支援をいただけましたら幸いです。

### 図工・美術から見える学び



下越美術教育研究会  
副会長  
**大矢 隆**  
(新潟市立有明台小学校長)

小学一年から中学三年までの必修教科のうち、国語、算数・数学と並び、音楽、図工・美術、体育は義務教育を一貫して支える教科です。特にこれらの教科は幼児教育との親和性が高く、子どもの発達や表現の連続性を自然につなぐ役割を担っています。子どももの視点に立てば、これこそが、学びの土台を形づくっていると言えるのではないのでしょうか。

その意味で、幼児教育から義務教育、さらに高等教育までを視野に入れる下越美術教育研究会は、図工・美術を俯瞰的に捉えることのできる意義深い組織です。

このように、学びを連続したものと捉えらるからこそ、各校種の指導の在り方も改めて問われまします。小学校でいえば、絵画の審査会において、同じ表現構成の作品が並ぶ光景に出会うことがあります。履修したはずの発達段階の理解と、日々の指導との間に乖離が生じているとすれば、そこには研修の余地があるといえます。

### 出会いと自己内対話



下越美術教育研究会  
副会長  
**佐久間 郁子**  
(新潟市立山田小学校長)

子どもたちに図画工作の授業について問うてみると、「好き」「楽しい」という言葉が返ってきます。そして、「自分が好きなようにいかたり、つくったりできるから」という言葉が続きます。

一方で、「リアルにかきたいのに、うまくかけない」という言葉を耳にすることもあります。それらの言葉には「表現したい！」という思いがあふれていると感じ、うれしくなります。

そのような子どもたちに、『試し』で様々な表現方法と出会うせたり、『鑑賞・交流』などで友達の見方や作品と出会うせたりすると、「ここは水をたっぷりつけて絵の具をにじませてみよう」とか、「私はこの形が鶏みたいだと思っただけけど、〇〇さんが言うように恐竜にも見える」とつぶやきながら活動する姿を目にします。

多様な表現方法や見方に出会うことで、子どもたちは自己内対話をし、発想・構想したり、表現したりする力を培っていくのだと感じます。



第21回新潟教育アート展  
令和8年1月5日(土)～12日(土)  
NEXT21 6階

【写真上：NEXT21での展示会場の様子】



【写真中：令和8年1月12日(祝)に行われた表彰式の様子】



【写真下：令和7年11月22日(土) 新潟市立金津小学校で行われた審査会の様子】

第21回新潟教育アート展への  
ご協力ありがとうございました



下越美術教育研究会  
新潟教育アート展事務局長  
大矢 奎 哉  
(新潟市立木崎小学校)

令和八年一月五日から十二日まで、NEXT21を会場に、第21回新潟教育アート展を開催いたしました。会期中は約千二百人が来場し、盛況のうちに終わることができました。今年度は、二百十一校の学校園より、一万二千点を超える作品を応募していただきました。皆様のおかげで、教育アート展が地域に根付いた展覧会として開催できることに感謝申し上げます。

展覧会では、自分の作品を家族に紹介したり、展示作品をじっくりと見ながら表現の工夫や面白さを探したりするなど、鑑賞を楽しむ姿がたくさん見られました。

最後に、第21回新潟教育アート展を無事に終えることができたのは、皆様のご協力があったからこそです。展覧会に携わっていただいた全ての方に感謝申し上げます。ありがとうございました。

# 第66回下越美術教育研究会実技研修会 (冬季)

## 令和8年2月15日 (土) 講師 東京学芸大学 西村德行様



### 冬季実技研修会について

研修部 副部長  
山川 みづえ  
(新潟市立上山中学校)

冬季実技研修会では、小中学校での実践発表や紙コップ、色水を使った実技演習の後、東京学芸大学教授西村德行様から『自分の感性や想像力を十分に働かせてみよう！』造形活動を味わおう／考えよう／話そうと題して講話をいただきました。演習や講演会から遊びを通して自分なりに目的を考えることの大切さを実感することができました。

### 参加者の声



吉井 彰宏  
(新潟市立牡丹山小学校)

紙コップと色水を使った実技研修で造形遊びを体験し、形や色などを活用したコミュニケーション、表現及び鑑賞の活動を通して、指導内容や方法などを知ることができました。造形遊びと聞くと、難しいものであるというイメージがありました。今回、楽しさを追究しようという意欲が出てきました。

## 令和7年度 決算報告書

1 収入の部 149,917円			
項目	令和7年度予算	令和7年度決算額	増減(△印減)
1 負担金	131,200	124,605	△6,595
2 繰越金	25,142	25,142	0
3 雑収入	0	170	170
合計	156,342	149,917	△6,425

(予算と比較して減の場合△)

2 支出の部 120,401円			
項目	令和7年度予算	令和7年度決算額	増減(△印減)
1 県美負担金	20,000	20,110	110
2 会議費	8,000	0	△8,000
3 事務費	3,000	3,646	646
4 印刷費	27,000	22,000	△5,000
5 広報費	30,000	28,815	△1,185
6 通信費	17,000	5,830	△11,170
7 研修補助費	30,000	30,000	0
8 県美大会準備金	10,000	10,000	0
9 予備費	11,342	0	△11,342
合計	156,342	120,401	△35,941

3 差引残高  
収入合計149,917円-支出合計120,401円=残高29,516円  
上記のとおり、報告いたします。  
なお、残金29,516円は来年度に繰り越します。

令和8年2月25日  
下越美術教育研究会会計 山賀 ひとみ  
(新潟市立日和山小学校)

4 会計監査  
上記のとおり、相違ないことを確認いたしました。  
令和 年 月 日 会計監査  
会計監査  
会計監査

## 令和7年度 下越美術教育研究会事業報告

※網掛けはアート展に関わる内容です。

日付	内容	場所
(令和7年) 6月30日(月)	下越美術教育研究会理事会、代議員会	光晴中学校(ハイブリッド)
7月30日(水)	新潟県美術教育連盟理事会	リモート開催
7月31日(木)	下越美術教育研究会会報「夏季号」発行	メール配信
8月6日(水)	第1回新潟教育アート展実行委員会	光晴中学校
9月2日(火)	第2回新潟教育アート展(1次案内)	メール配信
9月2日(火)	第56回新潟県ジュニア美術展覧会運営委員会	リモート開催
10月7日(火)	第2回新潟教育アート展募集要項発出	メール配信
11月1日(土)	第85回全国教育美術展 新潟地区審査会協力	小針小学校
11月10日(月)~13日(木)	第2回新潟教育アート展 搬入期間4日間	金津小学校
11月12日(水)~14日(金)	第56回新潟県ジュニア美術展覧会 審査協力	ゆいぽーと
11月15日(土)	開プロ山梨大会分科会発表(会長以下4名参加)	山梨県甲府市
11月21日(金)	第2回新潟教育アート展 レセプション	ホテルサンルート新潟
11月22日(土)	第2回新潟教育アート展 審査会	金津小学校
12月6日(土)	第2回新潟教育アート展審査結果発送作業	光晴中学校
(令和8年) 1月5日(月)	第2回新潟教育アート展 展示作業(午前中)	市民プラザ・ホール
1月5日(月)~12日(月)	第2回新潟教育アート展 会期	NEXT21 6F 市民プラザ・ホール
1月12日(月)	第2回新潟教育アート展 表彰式 13:00 会場片付け 15:00	NEXT21 6F 市民プラザ・ホール
1月17日(土)	第2回新潟教育アート展 作品返却作業	金津小学校
2月15日(土)	第66回実技研修会(冬季)	小新中学校
2月25日(水)	下越美術教育研究会 会計監査 新潟教育アート展 会計監査	光晴中学校
2月28日(土)	第2回理事会 第2回新潟教育アート展実行委員会 下越美術教育研究会を語る会	ホテルサンルート新潟
3月中旬	下越美術教育研究会会報「春季号」発行	メール配信

※「事業報告」「決算報告」は令和8年度代議員会にて正式に承認いただく予定です。

### ●●● 編集後記 ●●●

会報「春季号」をお届けいたします。今年度も、教育アート展の開催や、冬季実技研修会を行うことができました。今年度の活動へのご協力、感謝申し上げます。

